

【昨日の市況概要】				公示仲値	151.66
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	151.75	1.1658	176.81	1.3278	0.6584
SYD-NY High	153.06	1.1665	177.56	1.3280	0.6617
SYD-NY Low	151.54	1.1578	176.70	1.3142	0.6559
NY 5:00 PM	152.73	1.1601	177.15	1.3196	0.6574
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	47,632.00	▲ 74.37	日本2年債	0.9400%	0.0100%
NASDAQ	23,958.47	130.98	日本10年債	1.6500%	0.0100%
S&P	6,890.59	▲ 0.30	米国2年債	3.5950%	0.1062%
日経平均	51,307.65	1,088.47	米国5年債	3.7070%	0.0983%
TOPIX	3,278.24	▲ 7.63	米国10年債	4.0748%	0.0991%
シゴ日経先物	51,200.00	415.00	独10年債	2.6175%	▲0.0036%
ロンドンFT	9,756.14	59.40	英10年債	4.3900%	▲0.0100%
DAX	24,124.21	▲ 154.42	豪10年債	4.2350%	0.0560%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	8.80%	0.37%
上海総合	4,016.33	28.11	USDJPY 3M Vol	9.07%	0.18%
NY金	4,000.70	17.60	USDJPY 6M Vol	9.19%	0.12%
WTI	60.48	0.33	USDJPY 1M 25RR	▲1.06%	Yen Call Over
CRB指数	300.86	1.91	EURJPY 3M Vol	7.73%	0.19%
ドルインデックス	99.22	0.55	EURJPY 6M Vol	8.11%	0.10%

東京	本日のドル円は151.75レベルでオープンし、日銀金融政策決定会合、FOMCを前に底堅い展開。午前中、ベッセント米財務長官の日銀金融政策に関する発言を受けて円が買われドル円は151.60付近まで下落するも、午後は「日銀が10月利上げを見送る公算」との報道や堅調な日本株を背景にドル円は上昇に転じた、FOMC前で上値は重く152.30レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は152.30レベルでオープン。FOMCを控えるなか、152.02から152.47の間で方向感なく推移した後、152.24レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は注目のFOMC結果発表を午後に控え様子見姿勢が広がり、152.10付近を挟んだ狭いレンジ推移が続く。午後はFRBが25bpsの利下げを発表し、政策金利を3.75% - 4.00%に引き下げた。同時に発表された声明文では、バランスシートの縮小を12月1日をもって終了する事も発表された。その後に行われたパウエル議長の記者会見では「12月会合での利下げは確実では無い」との発言が材料視され、米金利の上昇と共に153.06まで買われる。その後は買い一巡となり、152.73レベルでクロス。一方、ユーロドルはFOMCの結果発表を控える中、ポジション調整等の動きから1.1665までじり高で推移。午後は先述のパウエル議長が今後の追加利下げの可能性を巡り慎重な態度を示した事を受け、ドル買い地合いから1.1578まで値を下げる。その後は下げ渋り、1.1601レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

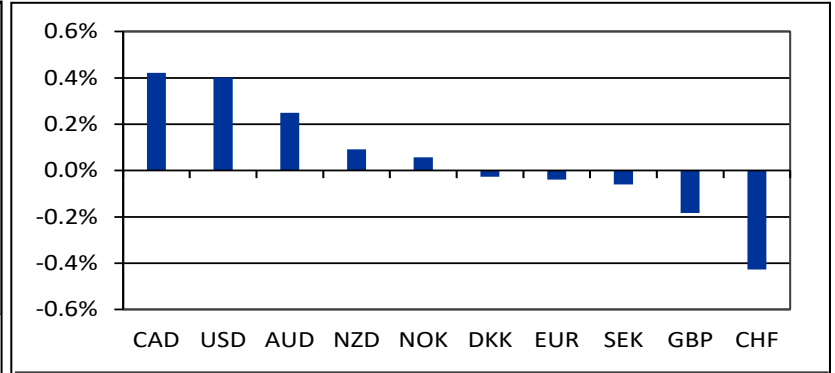
担当: 原田・武藤

【昨日の指標等】					
Date	Time		Event	結果	予想
10月29日	09:30	豪	CPI(前年比)	9月 3.5%	3.1%
	23:00	米	中古住宅販売仮契約(前月比)	9月 0.0%	1.2%
10月30日	03:00	米	FOMC政策金利(上限/下限)	29-Oct 4.00%/3.75%	4.00%/3.75%
【本日の予定】					
Date	Time		Event	予想	前回
10月30日	-	日	日銀金融政策決定会合	-	-
	15:30	日	植田 日銀総裁 会見	-	-
	18:00	独	GDP(前期比)・速報	3Q 0.0%	-0.3%
	19:00	欧	消費者信頼感・確報	10月 -	-14.2
	19:00	欧	GDP(前期比/前年比)	3Q A 0.1%/1.2%	0.1%/1.5%
	19:00	欧	失業率	9月 6.3%	6.3%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	25-Oct 228k	-
	21:30	米	GDP(年率/前期比)	3Q A 3.0%	3.8%
	21:30	米	個人消費	3Q A 3.2%	2.5%
	22:00	独	CPI(前月比/前年比)・速報	10月 0.2%/2.2%	0.2%/2.4%
	22:15	欧	ECB主要政策金利	30-Oct 2.2%	2.2%
	22:45	欧	ラガルドECB総裁 講演	-	-
	22:55	米	ボウマンFRB副議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	152.00-153.50	1.1540-1.1640	176.60-178.00

【マーケット・インプレッション】

昨日はFOMCが開催され、市場予想通りFRBが2会合連続の利下げを決定した。その後パウエルFRB議長が記者会見で「12月会合での追加利下げは既定路線ではない」との見解を示した事を受けて、市場での12月利下げ織り込みが後退しドル買いが進んだ。本日のドル円相場は堅調な展開を予想する。本日は日銀の金融政策決定会合が開催されるが、市場予想通り政策金利は据え置かれると想定。ただし、日銀審議委員の中で利上げ賛成のタカ派なメンバーが増えた場合は、日銀のタカ派が進み円買いを誘う場面もあるだろう。しかし、その後行われる植田日銀総裁の記者会見で、高市政権発足直後というタイミングを考慮すると、今後の追加利上げに関して慎重な発言が出て来ると考えており、記者会見では円売りが進むだろう。加えて韓国で米中首脳会談が開催される。米国が中国に対する100%の追加関税賦課を見送る予定のため、米中関係が悪化する事態は避けられると考えており、無難に経過すればリスクオンの展開となりドル円の上昇材料となるだろう。

担当: 原田・武藤